

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)に係る事業実施結果報告

(各交付対象事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

No	① 交付対象事業の名称	② 交付金の種類	③ 実績額 単位:円	④ 本事業における重要業績評価指標(KPI)				⑤ 本事業終了後における実績値		⑥ 外部有識者からの評価		⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について	
				指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由
1	葉山町総合戦略等策定事業	基礎交付	4,903,200	指標①									
				指標②									
				指標③									
				指標④									
				指標⑤									
2	空き家対策推進事業	基礎交付	5,622,480	指標①	基礎データの構築	基礎データの構築	H28.3	基礎データの構築完了	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	今後、雇用の創出や子育て支援などで空き家をどう活用していくか議論していく必要がある。	追加等更に発展させる	平成28年度に「空家等対策協議会」を設置し、今回の調査結果で得られた基礎データを用いて、管理の行き届いていない空家への対応や利活用について対策を推進していく。
				指標②									
				指標③									
				指標④									
				指標⑤									
3	小児医療助成事業(拡充分)	基礎交付	10,480,597	指標①	医療費助成件数	7,285	件	H28.3	5,283	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	子ども・子育て支援の充実に有効であった。	事業の継続 子育て家庭等への経済的負担軽減から平成28年度より町単独事業として継続する。
				指標②									
				指標③									
				指標④									
				指標⑤									
4	健康と生きがいづくり推進事業	基礎交付	1,360,723	指標①	各教室参加者数	180	人	H28.3	239	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	介護予防事業の充実に有効であった。	事業の継続 当該事業は、地域づくりを通じた健康事業であることから、今後も地域への働きかけをしながら事業を継続させていく。
				指標②	脳の健康教室延べ参加者数	960	人	H28.3	489				
				指標③									
				指標④									
				指標⑤									

各事業の評価等を踏まえた地方版総合戦略の見直しの有無

見直しを行わない

地方版総合戦略を見直した場合はその内容。見直しを行わないこととした場合はその理由

総合戦略は平成28年度に始動したばかりで、成果は今後現れることから、真の評価は時期尚早であると考えられるため。